

「共済手帳受払簿」の記入例

様式第029号

前期末より転記		共 済 手 帳 受 払 簿			② 手帳(3冊目)の更新手続きをし、新しく発行された4冊目の手帳の交付年月日	
共済契約者番号		住 所	東京都豊島区東池袋1-24-1			
63 - 76543		名 称	〇〇建設株式会社			
		電話番号	(03) 1234 - 6789			
被共済者氏名	被共済者手帳番号	冊目	手帳交付年月日	処 理		
			年 月 日	更・本・請・返	年	月 日
(A) 建築 一郎	487654388	3	30・1・15	更新	31	2・1
(B) 道路 二郎	487654365	4	30・3・2	本人	30	5・29
(C) 土工 三郎	487654376	7	30・3・2	請求	30	8・31
(D) 建設 四郎	487654321	5	30・4・1	返納	30	6・1
(E) 埋立 五郎	487654399	2	30・4・1	更新	31	3・1
(F) 設備 花子	487654395	1	30・4・1	更新	31	3・1
(G) 舗装 六郎	487654400	1	30・4・1	返納	30	6・1
(A) 建築 一郎	487654388	4	31・2・1			
(E) 埋立 五郎	487654399	3	31・3・1			
(F) 設備 花子	487654395	2	31・3・1			
			① 手帳に記入してある交付年月日			
(A) (E) (F) は、決算期間中1回更新をおこなった場合です。						
		(A) (E) (F) 、決算日現在の被共済者は、更新処理をした3人となります。				
決算日現在の被共済者数			3 人 ←			

被共済者が、退職し現場を移動するため、本人に手帳を渡した年月日

被共済者が、退職し退職金請求した年月日

被共済者が、退職し所在不明となったため、手帳を建退共に返納した年月日

4月に雇用した被共済者が退職し所在不明となったため、手帳を建退共に返納した年月日

③ 更新手続きをした場合には空欄に転記する

(注) (1) 「処理」の左側の欄は、
 ①更新した場合には「更新」、
 ②被共済者が退職し、本人に手帳を交付した場合は「本人」、
 ③被共済者が退職し、退職金請求書に添付した場合には「請求」、
 ④被共済者が退職し、所在不明のため建退共に返納した場合には「返納」、と記載して、その処理年月日を記入してください。
 (2) 既に共済手帳を所持している者を新たに雇用した時は、雇用した年月日を手帳交付年月日に記入してください。